

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

パーパス

託された未来をひらく。信託の力で新たな価値を創造し、お客さまや社会の豊かな未来を花開かせる

ROE
10%以上純利益
3000億円以上AUF
800兆円時価総額
3兆円以上

② 中長期の経営戦略

1. プライベートアセット戦略

インフラ・再生可能エネルギー等リアルアセット分野で事業者の長期資金ニーズと投資家の運用ニーズに対応。国内総合型インフラファンド第二号を総額1,200億円で募集

3. デジタル・IT活用

RAGプラットフォーム「Trust BRAiN」導入による業務高度化。2026年4月にシステム開発・運営体制を抜本見直し

2. ステークホルダー長期信頼関係

お客さま・株主・社会・社員・将来世代との長期信頼関係構築を経営重点テーマに設定。ガバナンス高度化と受託者精神に基づく健全な経営を推進

4. 資本政策

政策保有株式削減や事業売却等で資本創出。住信SBIネット銀行の追加取得によりNTTドコモとの資本業務提携で成長基盤強化

③ 対処すべき課題

① 社会構造の変化への対応

- ・ 公共インフラ老朽化に対応した投資需要への対応
- ・ 脱炭素・GX進展に伴う中長期投資ニーズへの対応
- ・ 人生100年時代における個人の資産形成・管理・承継支援

② 金融環境・市場環境への対応

- ・ 金利ある世界への転換への経営対応
- ・ インフレへの対応
- ・ AI技術進展への対応

③ 信頼回復とコンプライアンス強化

- ・ 2024年10月判明のインサイダー取引事案再発防止策の着実実行
- ・ 社員の高い倫理観とコンプライアンス遵守意識の徹底

面接で使えるポイント

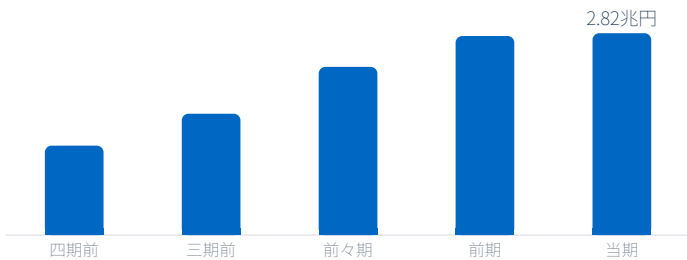
- ・ 信託の受託者精神に基づき、金利・インフレ・人口動態の変化に対応して社会課題解決を支援する姿勢
- ・ プライベートアセット戦略で1,200億円規模のインフラファンド組成など、資金・資産・資本の好循環の実現
- ・ 2030年に純利益3,000億円以上・時価総額3兆円以上を目指し…

三井住友信託銀行株式会社

銀行業 | 非上場（有価提出会社） | 決算期 3月31日 | 連…

EDINETコード E03627

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



暗記する数字3つ

連結売上高
2.82兆円

営業利益率
－（未開示）

財務健康度
37点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 49.4（当サイト算出の参考指標）

平均年収
－（未開示）

平均年齢
－（未開示）

平均勤続
－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース＋一言

三井住友信託銀行株式会社 企業研究シート

出典: 企業スコープ (kigyo-scope.jp) / 金融庁EDINET 有価証券報告書
将来性・就活偏差値・財務健康度は当サイト算出の参考指標です。
投資・就職の判断は必ず一次情報をご確認ください。 作成日 2026-08-05

